
平成21年 第2回(臨時)由布市議会会議録(第3日)

平成21年7月23日(木曜日)

議事日程(第3号)

平成21年7月23日 午前10時00分開会

日程第1 議案第68号 由布市妊婦健康診査特別対策基金条例の制定について

日程第2 議案第69号 平成21年度由布市一般会計補正予算(第3号)

本日の会議に付した事件

日程第1 議案第68号 由布市妊婦健康診査特別対策基金条例の制定について

日程第2 議案第69号 平成21年度由布市一般会計補正予算(第3号)

出席議員(24名)

| | |
|------------|------------|
| 1番 小林華弥子君 | 2番 高橋 義孝君 |
| 4番 新井 一徳君 | 5番 佐藤 郁夫君 |
| 6番 佐藤 友信君 | 7番 溝口 泰章君 |
| 8番 西郡 均君 | 9番 渕野けさ子君 |
| 10番 太田 正美君 | 11番 二宮 英俊君 |
| 12番 藤柴 厚才君 | 13番 佐藤 正君 |
| 14番 江藤 明彦君 | 15番 佐藤 人巳君 |
| 16番 田中真理子君 | 17番 利光 直人君 |
| 18番 久保 博義君 | 19番 小野二三人君 |
| 20番 吉村 幸治君 | 21番 工藤 安雄君 |
| 22番 生野 征平君 | 23番 山村 博司君 |
| 24番 後藤 憲次君 | 25番 丹生 文雄君 |

欠席議員(1名)

26番 三重野精二君

欠 員(1名)

事務局出席職員職氏名

局長 野上 安一君 書記 衛藤 哲雄君
書記 馬見塚量治君

説明のため出席した者の職氏名

| | | | | | |
|----------|-----|--------|----------|-----|--------|
| 市長 | ……… | 首藤 奉文君 | 副市長 | ……… | 清水 嘉彦君 |
| 教育長 | ……… | 清永 直孝君 | 総務部長 | ……… | 吉野 宗男君 |
| 総合政策課長 | ……… | 相馬 尊重君 | 財政課長 | ……… | 長谷川澄男君 |
| 会計管理者 | ……… | 佐藤 利幸君 | 産業建設部長 | ……… | 佐藤 省一君 |
| 健康福祉事務所長 | ……… | 秋吉 敏雄君 | 環境商工観光部長 | ……… | 平野 直人君 |
| 挾間振興局長 | ……… | 米野 啓治君 | 庄内振興局長 | ……… | 佐藤 和明君 |
| 湯布院振興局長 | ……… | 佐藤 和利君 | 教育次長 | ……… | 島津 義信君 |
| 消防長 | ……… | 浦田 政秀君 | | | |

午前10時00分開会

○議長（丹生 文雄君） 皆さん、おはようございます。本臨時会も本日が最終日でございます。議員及び執行部各位には、連日のご審議でお疲れのことと存じますが、本日もよろしくお願い申し上げます。三重野議長が欠席のため、本日も副議長の私が議長の代理として、その職務を行いますので、よろしくお願いいたします。

ただいまの出席議員数は24人です。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

執行部より、市長、副市長、教育長、各部長及び関係各課長の出席を求めています。

本日の議事日程は、お手元に配布の議事日程第3号により行います。

○議長（丹生 文雄君） これより審議に入ります。まず日程第1、議案第68号、由布市妊婦健康診査特別対策基金条例の制定について、を議題として討論を行います。

討論ありませんか。8番、西郡均君。

○議員（8番 西郡 均君） 反対討論を行います。一つは来年度の財源をですね、今年度予算に計上出来ないから一旦受け入れてそれを基金にするという理屈は分かるんですけども、その1年限りで失効する基金条例であるにも関わらず、事業の安定的運営に資するかのような表

現の提案理由や、あるいは設置、管理及び処分に関する条文本体そのものもね、一般的な基金となんら変わりはないということでは、やっぱり一時保管所という基金の性格上ですね、好ましくないと、そういう扱いをした条例をきちっと工夫すべきだというふうに思うんです。

二つ目は、同僚議員の質疑に対して的確な答弁がないですね。必要無いのではないかという意見に対して、他の市町村もこういう基金をつくってないという指摘に対して、何らそれに対して的を得た回答がされていないんですね。指示文書も、県に基金をつくって市町村が実施計画でそれを運用するというふうになっているので、そこ辺から考えるとどうも納得行かないというんですか、審議を通して議員がストーンと胸に落ちるというふうになっていないんで、こういう不十分なままでこれを可決するということは私はやっちゃあいかんと思って、反対討論いたします。

○議長（丹生 文雄君） 他に討論ありませんか。9番、瀧野けさ子さん。

○議員（9番 瀧野けさ子君） おはようございます、私も議案第68号、由布市妊婦健診基金条例の制定についての反対討論をさせていただきたいと思います。いま8番議員が言ったとおりの内容、まあ同じです。これはつくる必要、何というんですか、つくらなくてもよかったんじゃないでしょうかという反対討論です。要綱で十分だったと思います。つくったのであれば、やはり由布市独自の、これが由布市のカラーなんだという、そういう条例をつくっていただきたかったなというふうに思います。そしてその答弁の中に、そもそも妊産婦健診の14回というのは、少子化対策の一環だと私は思っているんです。答弁の中に、国はバラ撒いて、そのまま時限立法では迷惑みたいな、そういう答弁がありましたけれども、バラ撒きとかではなくて、それは一つの足掛かりだと思っんです。国もうやむやにバラ撒きしている訳ではなくて、きちんとアンケート調査、色んな統計調査をとって、なんで少子化に歯止めがかからないんだろうというところで、これは政府も国も一生懸命考えて、そして国民の意見を吸い上げて、そしてその現場の意見を吸い上げた私は政策だと思っております。ただし時限立法というのは、市町村の自治体にとっては本当にあとどうなるんだろうと。つくったはいいけどという問題になるかもしれませんが、これは一つの足掛かりとして、国の方向としては、子どもを産み育てるまでにはなるべくお金がかからないような、そういうシステムづくりにしたいという足掛かりだと私は思っていますので、もし条例をつくっていただけるのであれば、由布市独自の——これは由布市として、日本一子育てしやすい由布市にしようという、そういう思いのある条例なら私は本当に諸手を挙げて賛成するんですが、これは私は要綱のみでよかったというふうに思いますので、反対の立場から討論いたします。

○議長（丹生 文雄君） 他に討論ございませんか。7番、溝口泰章君。

○議員（7番 溝口 泰章君） 賛成の立場から討論させていただきます。賛成と申しまして

全面的なものではございません。市長の答弁にございました、時限に関しましては後退をさせるものではないというご答弁に私は注目して、今後の執行の在り方を期待するとともに、これがいま反対討論の中にごございました、由布市独自の子育てにつながるよう期待を込めた賛成をして、討論といたしたいと思います。

○議長（丹生 文雄君） 他に討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（丹生 文雄君） これで討論を終わります。

これより議案第68号を採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔議員23名中起立18名〕

○議長（丹生 文雄君） 起立多数です。よって、議案第68号は原案のとおり可決されました。

次に日程第2、議案第69号、平成21年度由布市一般会計補正予算（第3号）を議題として討論を行います。討論はありませんか。8番、西郡均君。

○議員（8番 西郡 均君） 今回の地域活性化・経済危機対策臨時交付金も9月に残りの分を出すという、公共投資臨時交付金もいずれも総額14兆円という莫大な第1次補正を組んで景気対策を銘うっているけども、肝心なところには一切手を付けていないんですね。労働法制あるいは大企業のそういう内部留保をそのままにしてですね、雇用関係をいい加減にするということについて、全く手を付けず、そして大型の赤字国債でそのつけは後年度の消費税に委ねると。こういうその馬鹿げたことをですね、自治体もこぞってですね、一緒になってやるということ自体が、いわゆるお前ら受け取れという毒まんじゅう政策なんですね、これ。だからくらったら後は皆さんがとたんの苦しみを今後負うと。しかし、こういう制度がある以上、もっとこれを有効に利用しようという、そういう気概でもあるんならともかく、質疑の様子を見てもその辺が伺えない。いわゆる国が示したメニューをそのままですね、取り入れて如何ともし難いということで、ズルズルと、具体的にはまだやっていませんけども、いま斜陽になっているIT産業やあるいは自動車会社の、まあ支える政府の思惑通りのやり方にいっていると。政府というけど、実際にこれを支配しているのは財界、大企業なんでしょうけども、それを支えている自民党、公明党政権の辛辣なこういう政策に踊らされておるということに対しては、こういうものをやっぱりきちっとした抗議するという意味も含めて反対討論といたします。

○議長（丹生 文雄君） 他に討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（丹生 文雄君） これで討論を終わります。

これより議案第69号を採決します。本案は原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立

を求めます。

〔議員 23 名中起立 19 名〕

○議長（丹生 文雄君） 起立多数です。よって、議案第 6 9 号は原案のとおり可決されました。

○議長（丹生 文雄君） 以上で、本臨時会の議事日程は全て終了いたしました。

市長、閉会のご挨拶をお願いします。

○市長（首藤 奉文君） 皆さん、おはようございます。平成 2 1 年第 2 回の臨時会の閉会にあたりまして、お礼のごあいさつを申し上げます。

本日は上程いたしました 2 議案につきまして、承認またご賛同いただきまして誠にありがとうございました。このたびまた、議案の説明の中で皆さんに十分説明が足りなかった部分もあったかと思えます。そういうことのないように、これから詳細な説明ができるようにしていきたいというふうに考えております。

さて、いよいよ梅雨もあと少しで明けそうでありますけれども、本格的な暑い夏がやってまいります。議員皆さん方には健康に十分ご留意されて、議員活動に精励されますように心からお祈り申しあげまして、お礼のごあいさつにさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（丹生 文雄君） 私より一言お礼を申し上げます。本日の臨時会の閉会にあたりまして、議長の代理を務めさせていただきました。議事進行に議員各位並びに市長をはじめ執行部各位にご協力を賜り感謝申し上げます。議員各位には健康に留意され議員活動にますますお励みになられますと同時に、三重野議長の 1 日も早い健康回復を皆さんとともに念じたいと思います。

これにて、平成 2 1 年第 2 回由布市議会臨時会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

午前 10 時 12 分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員